

臍ヘルニア手術を受けられる患者さんへ

患者ID: _____


主治医: _____

担当医: _____

フリガナ _____

受持看護師: _____

患者名: _____

	入院当日	入院2日目	入院3日目(手術前日)	(手術前)	手術当日	(手術後)	退院日(手術後1日目)
目標	手術について理解できる。		手術について理解できる。	体温、血圧、脈拍等が安定している。	体温、血圧、脈拍等が安定している。		傷の感染による症状(赤み、腫れ、痛み等)がない。 体温、血圧、脈拍等が安定している。 日常生活の注意点について理解できる。
検温	入院時、測ります。		帰室時、夕方に測ります。 ※ただし、状態に変化がある場合は適宜測ります。	朝、手術前に測ります。	手術直後とそれ以降は適宜測定します。 SpO2モニターを装着し、全身状態を観察します。		朝1回測ります。
治療処置	ありません。		おへそにオリーブオイルをつけた綿球を30分程度はります。 30分したらおへそをきれいにします。	朝、浣腸をします。	酸素吸入、点滴をします。 必要時、傷のフィルムの交換をします。		医師が傷の診察をします。 
点滴	ありません。		ありません。	ありません。	水分をとって問題無ければ点滴を抜きます。		ありません。 
内服	ありません。		ありません。	()時()を内服します/ありません。	傷が痛む時は痛み止めを使用しますので、遠慮なく看護師にご相談ください。		必要時には抗生剤やその他の内服薬をお渡しします。
安静度	制限はありません。		制限はありません。	制限はありません。	基本ベッド上で過ごします。		制限はありません。
飲食	制限はありません。 		夕食まで食事をとることができます。 (夕食以降は食べないでください。) 	朝()時まで水分・ミルクをとることができます。 朝食、昼食はありません。食べないでください。 	帰室3時間後より水分(お茶、水、スポーツドリンク)がとれます。 水分をとる前に看護師がお腹が動いているか確認します。 水分がとれば、食事やミルクをとってもかまいません。 病院の食事は夕食からです。		制限はありません。 
清潔	入浴できます。 		おへそをきれいにした後、入浴します。	ご希望があれば手術までに入浴できます。	ご希望があればおしぼりで身体を拭きます。		退院後お風呂に入ってもらってかまいません。 ※術後の過ごし方についての説明用紙を参照
説明	パンフレットに沿って入院生活及び病棟の案内をします。 麻酔科医から説明があります。 手術当日の流れを看護師から説明します。  手術の同意書(外来で同意書を記入している場合は結構です)、麻酔の同意書、入院診療計画書、付き添い許可書にサインを記入し、看護師に渡して下さい。 医師より外泊の許可がでましたら、外泊許可願を記載し、看護師に渡して下さい。		書類の確認をします。 同意書等看護師に渡せていない物があれば渡して下さい。	 	医師より手術結果について説明があります。		手術後の生活、入浴、傷口のフィルム・消毒については用紙をお渡しして説明します。 
その他	身長、体重を測定します。 患者確認のためにリストバンドをつけます。 手術にオムツを持って行きますので用意してください。 手術当日のみ病衣を使用しますので、病衣借用書にサインをしてください。 	外泊可能です。 外泊中に体調の変化等がありましたら、病棟までご一報ください。	外泊許可願に記載された時間に帰院して下さい。 帰院後再度リストバンドをつけます。	手術前に病衣に着替えます。 ()時までトイレ、おむつ交換を済ませて下さい。 手術には医師、看護師と行きます。 手術が終了するまでご家族の方は病室または談話室でお待ちください。	手術が終わったら、看護師と手術室へお迎えに行きます。		医師の診察後、退院になります。 